

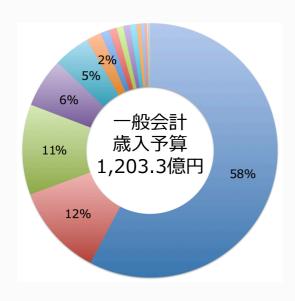


THE OGURA TIMES

港区と区議会をもっと身近に

2016.04 港区政レポート Vol.4

平成28年度の予算が決定しました。一般会計予算は1,203億3,000万円です。



港区の一般会計歳入予算項目の多いものから: 概算

- 1. 特別区税(695億)
- 2. 地方消費税交付金(140億)
- 3. 国庫支出金(138億)
- 4. 使用料及び手数料 (75.6億) 13. 財産収入 (5.5億)
- 5. 都支出金(56億)
- 6. 諸収入(10.3億)
- 7. 分担金及び負担金(13億)
- 8. 特別区交付金(12億)
- 9. 繰入金(10.3億)

- 10. 繰越金(10億)
- 11. 利子割交付金(10億)
- 12. 配当割交付金(6.6億)
- 14. 地方贈与税(4億)
- 15. 自動車取得税交付金(1.5億)
- 16. 株式等譲渡所得割交付金(1億)
- 17. 寄付金(1億)
- 18. 地方特例交付金(0.6億)
- 19. 交通安全対策特別交付金(0.5億)



昨年度と比較し、62億円の歳入増加



一般会計予算(1,203.3億円)の中で歳出の多いものから: 概算

- 民牛費(425億)
- 2. 総務費(195億)
- 教育費(187億)
- 土木費(168億)
- 諸支出金(80億)
- 環境清掃費(54億)
- 衛生費(48億)
- 産業経済費(23.6億)
- 公債費(9.9億)
- 10. 議会費(7.3億)
- 11. 予備費(5億)

予算編成の重点施策

- ① スポーツ・文化・観光・環境
- 保育・教育・子供の未来応援
- ③ 地域包括ケア・保健・健康

<u>港区議会H28年第1回定例会における 小倉りえこ の一般質問</u>:商店街振興策、地域医療、港区ワールドフェスティバルの位置付け、継続 性のある一貫教育、公立中学校の語学教育方針

<u>予算特別委員会における 小倉りえこ の質問</u>: 【総務費】生活者に向けた日本語教育推進、港区政策創造研究所【民生費】事業所内保育事 ミアム付き区内共通商品券、一般区内共通商品券、地元商店街利用による商店街振興の具体策、港区政策創造研究所の調査、観光・街区案 内標識【土木費】道路愛称名の表示、麻布十番近隣の道路整備 【教育費】国際人育成事業、公立中学校の習熟度別語学授業編成 小倉りえこ 公式ウェブサイトにて質問と答弁を公開中。

小倉りえこの提案が区の施策に採用されています。

麻布十番商店街を含む、57の商店街が港区にあります。

今まで区が行ってきた商店街振興策は助成金や、 商店街運営のための補助金など、金銭面の経済的 支援が中心であり、「商店街の活性化は商店街が 独自で行うもの」という認識でした。

20年後、30年後へ商店街を存続させていくには区・店舗・商店街だけではなく、近隣に暮らすたくさんの方々にも地元を大切に感じていただくことが重要です。今までに無い新しい支援の方法を取り入れてもらい、区に商店街の利用を推進・応援してもらえることになりました。

港区の広報誌やちいばす車内等、様々な手法で 地元商店街の利用を通年で呼びかけてもらうこ とで、地域への愛着心向上も期待できます。





がん対策において、がん検診や予防、がんに罹った後も社会との共生が重要視されています。港区においても、「(仮称)みなと在宅緩和ケア支援センター」事業が計画されていますが、治療についても情報提供を、特に「治験」の情報提供を図るべきではないかと提言しました。

海外では使用されているものの、日本国内では使うことのできない未承 認薬を試すことのできる「治験」は世界のがん治療において治療の選択 肢として知られています。区長から「治験についても情報提供をする」 と力強い回答がありました。地方自治体としては画期的な決断です。

港区ワールドフェスティバルは、大使館のまち・港区という特色を大いに活用した港区主催の最大の国際交流イベントです。1月~3月の開催中にTVや新聞でも取り上げられ、2万人以上の方々が参加されました。小倉りえこも共催の港区国際交流協会と共に大使館に参加を促し、昨年の倍以上となる32の大使館にご協力いただきました。

2020年オリンピック・パラリンピック大会に向け、この秋10月から全国で「文化プログラム」の開催が開始されます。港区でもこのワールドフェスティバルを文化プログラムのひとつとして位置づけていただくことに。これからも港区の国際環境をPRしていきます。



小倉りえこ プロフィール

東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会 保健福祉常任委員会

- 港区麻布十番出身 港区立東町小学校卒
- ・ 米国サウスカロライナ大学理学部生物学科卒
- バイオベンチャー・製薬企業において、リウマチ、 がん、線維筋痛症などの医薬品研究開発に従事
- 平成27年4月の改選で初当選。1期目スタート。

ご意見・お声をお寄せください

小倉りえこ

〒106-0047 港区南麻布1-4-21-601

〒106-0045 港区麻布十番1-8-7 三幸園ビル

Tel/Fax 03-3455-6208

http://ogura-rieko.com